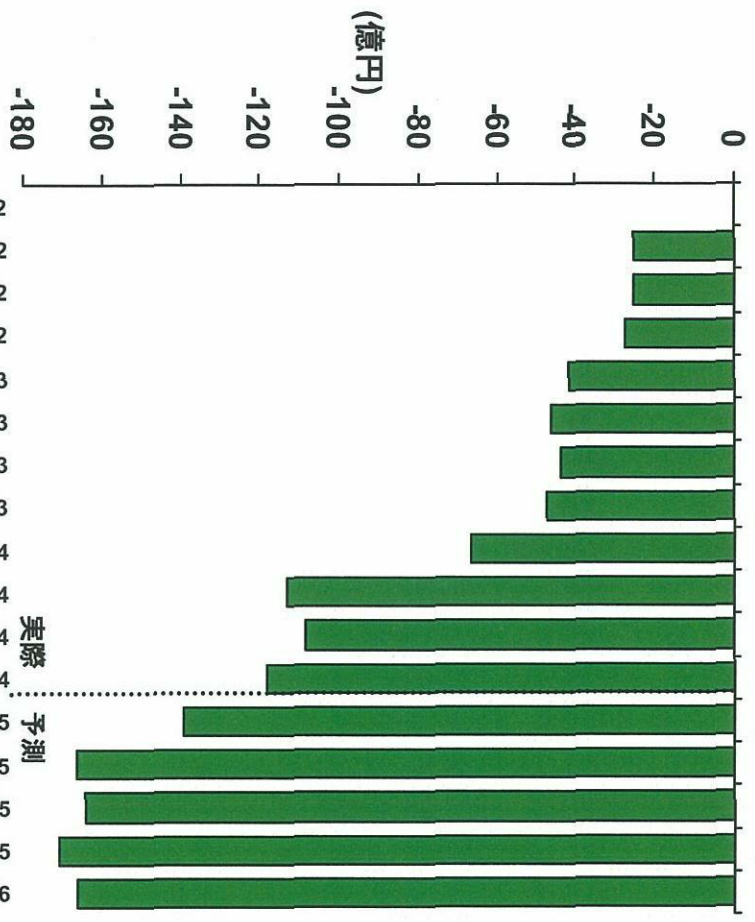


2002年改定前の材料価格が継続した場合に比べて、2002年及び2004年改定(一定幅及び再算定)が、循環器及び整形外科の特定保険医療材料の市場規模にどの程度の経済インパクト(マイナス)を与えたかを推計。ACCGJ各社より、機能区分毎の供給量を調査し、その経年推移も考慮し、全体インパクトを推計。結果として、2002年4月より2006年3月までの3年間に1480億円にまで達すると推計

4半期毎のインパクト
(2002年度 - 2005年度)



4半期毎の累積インパクト
(2002年度 - 2005年度)

